



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年7月28日

上場会社名 株式会社エフ・シー・シー 上場取引所 東  
 コード番号 7296 URL <http://www.fcc-net.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 年真  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役事業管理統括 (氏名) 松本 隆次郎 TEL 053-523-2400  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	40,878	5.2	3,004	△17.3	3,352	153.9	2,305	133.3	2,270	173.9	2,056	—
29年3月期第1四半期	38,858	△6.2	3,630	142.6	1,320	△31.4	988	△29.0	828	△32.2	△6,359	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	45.24	—
29年3月期第1四半期	16.52	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	165,177	114,207	112,653	68.2	2,244.63
29年3月期	162,708	113,155	111,624	68.6	2,224.12

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
30年3月期	—				
30年3月期（予想）		21.00	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	75,900	1.0	3,300	△44.1	3,200	△0.9	2,500	5.3	2,400	16.6	47.82
通期	158,000	0.5	10,200	△9.2	10,000	△12.4	7,800	4.0	7,700	6.9	153.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	52,644,030株	29年3月期	52,644,030株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	2,455,809株	29年3月期	2,455,809株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	50,188,221株	29年3月期1Q	50,188,306株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、インドネシアの二輪車用クラッチの販売や米国においてホンダ向けの四輪車用クラッチの販売が減少したものの、インドの二輪車用クラッチの販売が増加したことに加え、米国においてフォード向けの四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は40,878百万円（前年同期比5.2%増）となりました。営業利益は、インドネシアや米国のホンダ向けの減収影響もあり3,004百万円（前年同期比17.3%減）となりました。税引前四半期利益は、前期に計上した為替差損の影響が無くなったことにより3,352百万円（前年同期比153.9%増）となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は2,270百万円（前年同期比173.9%増）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(二輪車用クラッチ)

インドネシアの二輪車用クラッチの販売が減少したものの、インドの二輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は19,364百万円（前年同期比10.0%増）となりました。営業利益は、インドネシアの減収影響もあり2,277百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

(四輪車用クラッチ)

米国においてホンダ向けの四輪車用クラッチの販売が減少したものの、フォード向けの四輪車用クラッチの販売が増加したことに加え、日本や中国において四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は21,513百万円（前年同期比1.3%増）となりました。営業利益は、米国のホンダ向けの減収影響もあり726百万円（前年同期比46.5%減）となりました。

地域別の状況は、次のとおりであります。

(日本)

二輪車用クラッチ、四輪車用クラッチの販売がともに増加したこともあり、売上収益は6,049百万円（前年同期比17.6%増）、営業利益は196百万円（前年同期は63百万円の営業損失）となりました。

(米国)

フォード向けの四輪車用クラッチの販売が増加したものの、ホンダ向けの四輪車用クラッチの販売が減少したこともあり、売上収益は14,769百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益は273百万円（前年同期比69.4%減）となりました。

(アジア)

インドネシアの二輪車用クラッチの販売が減少したものの、インドの二輪車用クラッチの販売が増加したことに加え、中国の四輪車用クラッチの販売が増加したこともあり、売上収益は19,125百万円（前年同期比9.7%増）となりました。営業利益は、インドネシアの減収影響もあり2,162百万円（前年同期比10.9%減）となりました。

(その他)

ブラジルの二輪車用クラッチの販売やメキシコの四輪車用クラッチの販売が増加したことにより、売上収益は933百万円（前年同期比29.8%増）となりました。営業損益は、メキシコの操業費の増加により72百万円の営業損失（前年同期は34百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は75,108百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,487百万円増加しました。これは主に営業債権及びその他の債権が1,135百万円減少したものの、現金及び現金同等物が2,081百万円、その他の金融資産が1,981百万円、棚卸資産が595百万円増加したことによるものであります。

(非流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の非流動資産は90,069百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,018百万円減少しました。これは主に有形固定資産が714百万円、その他の金融資産が303百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は38,207百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,555百万円増加しました。これは主にその他の流動負債が1,061百万円減少したものの、借入金が1,983百万円、営業債務及びその他の債務が1,394百万円増加したことによるものであります。

(非流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の非流動負債は12,763百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,138百万円減少しました。これは主に借入金が1,194百万円減少したことによるものであります。

（資本）

当第1四半期連結会計期間末の資本は114,207百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,051百万円増加しました。これは主に利益剰余金が1,266百万円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は25,555百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は7,254百万円となりました。これは主に税引前当期利益3,352百万円、減価償却費及び償却費3,271百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5,033百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,884百万円、定期預金の預入による支出2,052百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は207百万円となりました。これは主に配当金の支払額985百万円、短期借入金の純増減額810百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月28日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	23,474	25,555
営業債権及びその他の債権	26,986	25,850
その他の金融資産	1,294	3,276
棚卸資産	17,961	18,557
その他の流動資産	1,905	1,868
流動資産合計	71,620	75,108
非流動資産		
有形固定資産	74,521	73,807
のれん及び無形資産	3,408	3,583
持分法で会計処理されている投資	140	127
その他の金融資産	9,389	9,086
繰延税金資産	2,983	2,828
その他の非流動資産	644	635
非流動資産合計	91,087	90,069
資産合計	162,708	165,177

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	14,373	15,768
借入金	13,266	15,249
その他の金融負債	103	112
未払法人所得税	2,095	2,325
その他の流動負債	5,812	4,750
流動負債合計	35,652	38,207
非流動負債		
借入金	4,040	2,845
その他の金融負債	607	573
退職給付に係る負債	2,021	2,061
引当金	36	33
繰延税金負債	6,863	6,923
その他の非流動負債	333	325
非流動負債合計	13,901	12,763
負債合計	49,553	50,970
資本		
資本金	4,175	4,175
利益剰余金	104,908	106,175
自己株式	△3,409	△3,409
その他の資本の構成要素	5,949	5,711
親会社の所有者に帰属する持分合計	111,624	112,653
非支配持分	1,530	1,553
資本合計	113,155	114,207
負債及び資本合計	162,708	165,177

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
売上収益	38,858	40,878
売上原価	△32,044	△34,538
売上総利益	6,814	6,340
販売費及び一般管理費	△3,356	△3,499
その他の収益	204	196
その他の費用	△32	△32
営業利益	3,630	3,004
金融収益	159	390
金融費用	△2,465	△40
持分法による投資損益	△3	△2
税引前四半期利益	1,320	3,352
法人所得税費用	△332	△1,047
四半期利益	988	2,305
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	828	2,270
非支配持分	159	34
四半期利益	988	2,305
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	16.52	45.24
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—



(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
四半期利益	988	2,305
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	6	△0
計	6	△0
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産の公正価値の変動	△672	△237
在外営業活動体の換算差額	△6,684	△5
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	2	△5
計	△7,354	△248
その他の包括利益合計	△7,348	△248
四半期包括利益	△6,359	2,056
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△6,034	2,033
非支配持分	△325	23
四半期包括利益	△6,359	2,056

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	売却可能金融資産の公正価値の変動
				百万円	百万円
2016年4月1日時点の残高	4,175	99,720	△3,408	2,907	3,615
四半期利益	—	828	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△6,202	△666
四半期包括利益合計	—	828	—	△6,202	△666
自己株式の取得	—	—	—	—	—
配当金	—	△1,003	—	—	—
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	—	6	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△997	—	—	—
2016年6月30日時点の残高	4,175	99,551	△3,408	△3,295	2,948

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	確定給付制度の再測定	合計			
	百万円	百万円			
2016年4月1日時点の残高	—	6,523	107,010	5,585	112,596
四半期利益	—	—	828	159	988
その他の包括利益	6	△6,863	△6,863	△484	△7,348
四半期包括利益合計	6	△6,863	△6,034	△325	△6,359
自己株式の取得	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△1,003	△9	△1,013
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素からの振替	△6	△6	—	—	—
所有者との取引額合計	△6	△6	△1,003	△9	△1,013
2016年6月30日時点の残高	—	△346	99,972	5,250	105,223

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

## 親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の 換算差額	売却可能金融資産の 公正価値の変動
				百万円	百万円
2017年4月1日時点の残高	4,175	104,908	△3,409	1,792	4,156
四半期利益	—	2,270	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△4	△233
四半期包括利益合計	—	2,270	—	△4	△233
自己株式の取得	—	—	—	—	—
配当金	—	△1,003	—	—	—
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	—	△0	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1,004	—	—	—
2017年6月30日時点の残高	4,175	106,175	△3,409	1,788	3,923

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素		合計	非支配持分	資本合計
	確定給付制度の 再測定	合計			
	百万円	百万円			
2017年4月1日時点の残高	—	5,949	111,624	1,530	113,155
四半期利益	—	—	2,270	34	2,305
その他の包括利益	△0	△237	△237	△10	△248
四半期包括利益合計	△0	△237	2,033	23	2,056
自己株式の取得	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△1,003	△0	△1,004
持分変動に伴う増減額	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素 からの振替	0	0	—	—	—
所有者との取引額合計	0	0	△1,003	△0	△1,004
2017年6月30日時点の残高	—	5,711	112,653	1,553	114,207

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,320	3,352
減価償却費及び償却費	2,703	3,271
金融収益及び金融費用	△112	△159
持分法による投資損益 (△は益)	3	2
固定資産除売却損益 (△は益)	△25	2
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△181	△447
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,196	1,146
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	97	1,677
退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	79	39
その他	2,804	△967
小計	7,885	7,918
利息及び配当金の受取額	97	182
利息の支払額	△21	△61
法人所得税の支払額	△24	△785
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,937	7,254
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,052
定期預金の払戻による収入	331	88
有形固定資産の取得による支出	△5,073	△2,884
有形固定資産の売却による収入	25	68
無形資産の取得による支出	△293	△260
貸付けによる支出	△21	△33
貸付金の回収による収入	57	57
投資の取得による支出	△3	△14
その他	△1	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,979	△5,033
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△528	810
配当金の支払額	△985	△985
非支配株主への配当金の支払額	△9	△0
その他	—	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,523	△207
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,433	2,013
現金及び現金同等物の期首残高	23,450	23,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,954	67
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,929	25,555

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは、二輪車用クラッチ事業については主に二輪事業統括が、四輪車用クラッチ事業については主に四輪事業統括がそれぞれ国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業を展開しております。したがって、当社グループは、「二輪車用クラッチ」及び「四輪車用クラッチ」の2つを報告セグメントとしております。「二輪車用クラッチ」は、オートバイ、スクーター及びATVのクラッチ等を生産しております。「四輪車用クラッチ」は、マニュアル車及びオートマチック車のクラッチ等を生産しております。

(2) 報告セグメントの収益及び業績

前第1四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)

	報告セグメント				
	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計	調整額	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益					
外部収益	17,611	21,247	38,858	—	38,858
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	17,611	21,247	38,858	—	38,858
減価償却費及び償却費	△1,121	△1,582	△2,703	—	△2,703
その他の損益	△14,218	△18,305	△32,524	—	△32,524
営業利益	2,271	1,359	3,630	—	3,630
金融収益					159
金融費用					△2,465
持分法による投資損益					△3
税引前四半期利益					1,320

当第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

	報告セグメント				
	二輪車用クラッチ	四輪車用クラッチ	合計	調整額	連結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益					
外部収益	19,364	21,513	40,878	—	40,878
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	19,364	21,513	40,878	—	40,878
減価償却費及び償却費	△1,132	△2,138	△3,271	—	△3,271
その他の損益	△15,954	△18,648	△34,602	—	△34,602
営業利益	2,277	726	3,004	—	3,004
金融収益					390
金融費用					△40
持分法による投資損益					△2
税引前四半期利益					3,352